



広報

やまと

—自然が生き生き、
まほろば大和—



編集/〒894-3192 鹿児島県大島郡大和村役場企画財政課
TEL/0997-57-2111 FAX/0997-57-2161
発行人/大和村長 永田 武光
<http://www.vill.yamato.kagoshima.jp/>

NO. **189** | 平成19年
1 月号



成人式
謹賀新年 2007年



YAMATO

平成19年 村長新年挨拶



新年あけましておめでとうございます。

村民の皆様には、輝かしい平成19年の新春をこぞってお迎えになられたことと、心からお慶び申し上げます。

昨年を振り返りますと、7月の鹿児島県北部豪雨災害や11月の奄美市において2件の火災発生などにより、尊い人命と財産などが奪われました。

また、全国で、いじめによる幼い子の自殺や公務員の飲酒運転、不祥事などが多発した年でもありました。

明るいニュースとして、9月6日に秋篠宮ご夫妻の長男、悠仁（ひさひと）親王のご誕生は、全国民が慶びにわいた出来事でありました。

本村におきましては、夏場の干ばつによる農作物への被害など農家の皆様は、大変ご苦勞されましたが、台風が1回も来ないという過去に例を見ない、比較的平穏な年でもありました。

平成19年は、事件・事故・災害等の無い平和で明るい年であることを願っております。

それでは、年頭に当たり、村政の目標について申し上げます。

- 1点目は 行政改革の推進による健全財政の確立であります。
最小の経費で最大の効果が得られるよう、効率的な行財政運営に努力いたします。
- 2点目は 地域の特性を生かした農林水産・商工業の育成であります。
経営安定を目指した産業振興施策を推進して参ります。
- 3点目は 健康で豊かな暮らしと、充実した高齢化社会の推進であります。
明るく住み良い村づくりは、健康が大切であります。少子化対策や高齢者福祉の充実に努めて参ります。
- 4点目は 交通網、情報通信体系、生活環境の整備であります。
生活の基盤である道路の整備、高速通信回線の整備、集落排水事業など生活環境整備を進めて参ります。
- 5点目は 人材育成や子育て支援と教育・伝統文化の振興であります。
「村づくりは、人づくりから」を基本に、学校教育・社会教育・生涯学習をとおした、伝統文化の普及・充実に努めます。
- 6点目は 人と自然にやさしい「まほろば大和」の創生であります。
大和村の基本理念である「自然と共生し、安心して住みよい村づくり」を実現するために努力して参ります。

最後に、大和村の明るい未来を創造するには、職員が、地域全体に奉仕する、公務員としての使命感や職責感が大切だと思います。

以上のことを実現するため、全職員一丸となって、全力を尽くして参る所存でありますので、村民の皆様のご支援を賜りますよう心からお願い申し上げます。

新春にあたり、皆様方の限りないご多幸と、益々のご健勝をお祈り申し上げまして、新年のごあいさつといたします。

(今里校区)		(名首校区)		(戸内校区)		(大棚校区)			(大和校区)			
屋元福東	勝森鬼	野堤権在	伊森中武武里	新榮納壽江市農	新馬場	榮納壽	江崎	市原	農			
野沢江	山木	田藤里	集院山島下下原	有由愛和隼晋	有由愛和隼晋	紀美果洋太朗	希美果洋太朗	論				
美龍	さ高要	秀勇遼裕	忠法光	森宮南三石針	森宮南三石針	元田川原山	元田川原山	千千さ里知梨	千千さ里知梨	明賀か梢美宏里		
子太郎佑良	か郎人	太太太矢	茜儀聡世晃明	山保玉村	山保玉村	美美真小裕	美美真小裕	穂穂子美美	穂穂子美美			
山宮福	山川	米藤眞	前元久児伊	森宮南三石針	森宮南三石針	元田川原山	元田川原山	千千さ里知梨	千千さ里知梨	明賀か梢美宏里		
田田元	根畑	山本	山保玉村	元田川原山	元田川原山	千千さ里知梨	千千さ里知梨	明賀か梢美宏里	明賀か梢美宏里			
泰理	優雅	亜香恵	美美真小裕	千千さ里知梨	千千さ里知梨	明賀か梢美宏里	明賀か梢美宏里					
子愛美	作子	里利	穂穂子美美									
		沙菜奈										

新成人紹介

二十歳の記念日

平成19年 成人式

1月4日(木)、村中央公民館において大和村成人式が行われました。今年は大和村成人者44人の対象のうち28人が華やかな着物・スーツ姿で参加し、盛大に式典が行われました。

式では、永田世史教育長の式辞のあと、祝辞を永田武光村長、中濱三四郎村連合青年団長からそれぞれお祝い・励ましの言葉が贈られ、なかでも村青年団長からは、「一人でも多くの新成人が将来は郷里へ帰り、青年団活動や集落行事に参加して地域を盛り上げてほしい」という熱いメッセージが伝えられました。

恒例の自己紹介は新成人全員があいさつし、「大学で夢に向かって頑張っている」「看護師を目指して頑張っている」「いずれは島に帰って貢献したい」などと若者らしくそれぞれの抱負を語っていました。

又、新成人者代表の伊集院茜さん(大柵)に記念品贈呈が行われ、最後は新成人を代表して市田晋太郎さん(思勝)が「成人式を迎え、責任ある行動と地域や社会に貢献できるよう努力

したい」と力強く謝辞を述べました。

オープニングでは大和小学校音楽クラブの児童らが地元の島唄「くんにより(国直)よねあご節」などを演奏して式に華を添えました。ご指導いただいた濱田由香理先生ありがとうございました。

成人式を迎えられた皆さん、おめでとうございます。



大和校区



大柵校区



今里校区



戸円校区



名音校区

第24回 集落対抗 村内一周駅伝競走大会

大和浜チーム優勝

第24回集落対抗一周駅伝競走大会が11月19日、14区間25.02kmで健脚を競いました。レースは最後まで接戦が続き、大和浜チームが思勝チームを7秒差で振り切り、「二年ぶり」に優勝しました。

沿道の皆さんも目まぐるしく変わる順位に応援も大部熱が入ったようでした。

志戸勘バイパス開通に伴い1・2・3・5・11区でコース及び対象選手の変更が行われました。

躍進賞は名音チームが受賞しました。

*順位とタイムは次のとおりです。



優勝チーム 大和浜

総合成績

優勝	大和浜	1:37:40
準優勝	思勝	1:37:47
3位	津名久	1:41:05
4位	戸円	1:42:23
5位	大棚	1:42:43
6位	名音	1:42:44
7位	大金久	1:43:46
8位	国直	1:46:03
9位	今里	1:46:20
10位	湯灣釜	1:46:53

●躍進賞 名音チーム 9分29秒短縮

●区間賞

1区	畑島 航 (大和浜)	【区間新】
2区	福島 秀太 (津名久)	【区間新】
3区	眞 優樹 (戸円)	【区間新】
4区	森 拓真 (今里)	
5区	小林 淳一 (思勝)	【区間新】
6区	森岡 豊史 (国直)	
7区	山下 亮 (思勝)	
8区	市田 圭乃 (思勝)	
9区	有園 正直 (大金久)	
10区	満尾 貞博 (大金久)	
	小田 翔太 (大和浜)	
11区	眞 幸太郎 (戸円)	【区間新】
12区	永井 弓子 (大和浜)	
13区	眞 美保乃 (戸円)	
14区	藤村 秀久 (大棚)	

●20回出場表彰

中山 昭二 (津名久)

●15回出場表彰

武原 正人 (津名久) ・ 蔵 正 (湯灣釜)
おめでとうございます。



躍進賞チーム名音



一斉にスタート



優勝チームの畑島選手ゴール

消防出初式

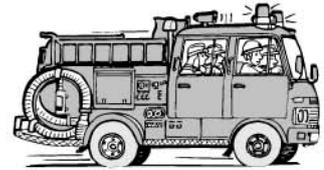
大和村消防団

新春恒例の消防出初式が一月四日(木)、行われました。

この日の出初式はあいにくの天気となり、野外での放水訓練などが中止されました。

人命を守る決意新たに、出初式は、団員五十人と、消防職七人が参加して関係者や来賓者が見守る中、村体育館で行われました。

入場行進のあと、全団員に対して服装点検などを行



表彰者は次のとおりです。
おめでとうございます。

鹿兒島県消防協会
(功績章)
平 義輝

鹿兒島県消防協会
(精績章)
安原 助義
森 陽一郎

鹿兒島県知事表彰
(10年勤続章)
山崎 忍
森田 昌敬
梅田 健二

消防協会大島支部
(功績章)
盛山 勝

う通常点検が実施されました。
終了後、式典では長年の勤続者に対して表彰が行われ、鹿兒島県知事、奄美警察署長から祝辞をいただきました。また、永田武光村長が、団員らの日頃の活動の労をねぎらいながら、「火災や予測できない自然災害から村民の人命、財産を守り、災害に強い住みよい村づくりに協力してほしい」と式辞を述べました。

村合同金婚式



花束が贈られました。
また、余興では夫婦のエピソードが紹介されたほか、祝唄や祝舞、カラオケなど終始和やかな雰囲気では盛り上がりしました。
金婚式対象者は次のとおりでした。
おめでとうございます。

蔵 源吾 様 (湯灣釜)
カヨ子

赤井 貞文 様 (思勝)
スエ

村山 和芳 様 (思勝)
フデ

泉 正幸 様 (大和浜)
洋子

森 正平 様 (大和浜)
ミヨ

納 行友 様 (大柵)
キヨ

藤村 秀一 様 (大柵)
クニ子

ご縁あってご夫婦となられ、長きにわたって苦楽をともに分かち合い、村発展に多大に貢献された方々を祝い(いい・ふうむ)の語呂合わせで11月22日村合同金婚式が、村中央公民館で行われました。
金婚式は、そのご苦労とご夫婦お揃いで結婚五十周年を迎えるにあたり感謝と敬意を表し祝福申し上げると共に、今後もお揃いでご健勝を祈念しようとするもので、今年7組の方が記念すべき年を迎えられ、うち2組が出席されました。
式では、永田武光村長、今井秀樹議会副議長が祝辞をのべたあと、各ご夫婦に記念品と



◆20歳から国民年金◆



20歳を迎えられた皆さん、ご成人おめでとうございます。20歳になったら、国民年金の被保険者です。

国民年金は、老後の生活を保障する「老齢基礎年金」だけでなく、けがや病気で障害が残ったり、生活を支えていた一家の働き手を亡くしてしまったりといった万が一の時に生活を保障する、「障害基礎年金」や「遺族基礎年金」も兼ね備えた制度です。

20歳になったら加入手続きが必要です。

(住民票のある市町村役場で手続きします。)

*20歳の時点で厚生年金保険、共済組合などに加入している方(会社員、公務員など)は、届出の必要はありません。

*20歳の時点で会社員、公務員などに扶養され

ている配偶者(専業主婦など)は、配偶者の勤務先に届け出が必要

です。
年金手帳は一人一冊、加入する年金制度が変わっても基礎年金番号は変わりません。就職・転職などのとき必要です。なくさないよう大切に保管してください。

●保険料が納められないとき
*保険料免除制度

*学生納付特例制度
*若年者納付猶予制度
等があります。
保険料を納めていない期間があり、免除等の申請もしていないと、年金を受けられない場合がありますので、忘れずに申請してください。

●問合わせ先
(役場住民生活課国民年金担当または社会保険事務所)

所得税と個人住民税が変わります

●平成19年から税源移譲により、所得税と個人住民税の税率が変わります。

◎地方分権を積極的に進めていく「三位一体改革」の柱が「税源移譲」です。

税源移譲では、所得税(国税)と個人住民税(地方税)の税率を変えることで、国の税収が減り、地方の税収が増えることになります。

*所得税(平成19年1月から適用)4段階の税率を6段階に細分化

*個人住民税(平成19年6月分から適用)3段階の税率を、一律10%に改正

●税源移譲以外の主な変更点

◎平成11年度から導入されていた定率減税が、廃止

(所得税は平成19年1月分、個人住民税は平成19年6月分から)

◎個人住民税において、所得税と個人住民税の人的控除額の減額措置を講じます。

(平成19年度分から)

◎税源移譲に伴い、住宅ローン減税により控除される所得税額が減少される、翌年度の個人住民税において減額調整する措置を講じます。

(平成20年度分から)

◎地震保険料控除制度の創設「地震保険料等の2分の1(最高25,000円)を所得控除(平成20年度分から)」に伴い、従来の長期損害保険料控除・短期損害保険料は廃止されます。ただし、経過措置として平成18年末までに締結した長期損害保険に係る保険料については、損害保険料を適用できます。経過措置として地震保険料控除を併用する場合は、合わせて最高25,000円の控除が受けられます。

【問い合わせ先】大和村役場税務課税務係

TEL 57-2111 (内線56)

コンポスト購入に補助金を交付します

村では家庭から出る生ゴミを肥料等に還元し、3R運動並びに地球温暖化防止を推進するため、コンポストを購入した世帯に補助金を交付します。

補助額は190リットルのコンポスト1基につき、3,500円補助します。補助を受けたい方は、申請書に領収書を添付し、住民生活課生活係まで申請してください。

3R運動とは、廃棄物の排出抑制(リデュース)、再使用(リユース)、再生利用(リサイクル)を進める運動です。



独立行政法人奄美群島振興 開発基金からのお知らせ

●奄美基金は産業の振興を目的に、保証業務及び融資業務により群島内事業者の方々への事業資金の供給を行っています。

●保証業務は、金融機関から借入を行う際に取引が無い、信用不足などで必要な資金調達に難しいなどの場合に奄美基金が公的信用保証を行うことにより円滑な資金調達を促進する制度で、農林漁業も含む奄美群島内の事業者ほとんどの方が対象になります。

*借入の際には信用保証料が必要となります。

*保証にあたっては所定の審査が必要となります。

●融資業務は、農林漁業、大島紬、黒糖焼酎、観光など奄美の特性を活かした事業に対して長期・低利（固定金利）資金の直接貸付で支援いたします。

【資金使用の事例】

*農林業（農機具購入、農地購入、農地造成など）

*水産業（漁船・器具購入、養殖施設の整備など）

*観光関連業（民宿建設、観光客向郷土料理店建設など）

*奄美の特産品（大島紬、黒糖焼酎、自然塩・にがり、キビ酢、薬草その他奄美の地域資源を活用した事業など）

*上記設備資金のほか仕入資金、諸経費支払、未払金・買掛金等の決済など事業の経営安定に必要な運転資金のご利用も対象となっています。

*貸付利率は資金の種類や借入期間によって異なります。

*融資にあたっては所定の審査が必要となります。

●問い合わせ先

独立行政法人奄美群島振興開発基金 業務課
〒894-0026 鹿児島県奄美市名瀬港町1番5号
TEL 0997-52-4511
FAX 0997-52-4514

国立療養所奄美和光園の 受付時間変更のお知らせ

一般外来の受付時間が平成19年1月4日より変更となりますのでご協力をお願いします。

●受付時間 12:00～15:00

●診療時間 13:00～15:00

●詳しくは医事係までお尋ね下さい。

国立療養所 奄美和光園

奄美市名瀬和光町1700番地

TEL 0997-52-6311

平成19年度 鹿児島県 大島紬技術指導センター

伝習生募集要領

1. 目的

大島紬に関する専門知識及び技術を修得させ、優秀な中堅技術者となるべき後継者の養成を図る。

2. 養成期間

平成19年4月から平成20年3月までの1年間

3. 募集人員

デザイン科・染色科学科・縮加工科
各科3人（計9人）

4. 募集資格

本県に居住する者で、義務教育修了（見込）又はこれと同等以上の学力があると認められ、心身ともに健康であり、将来大島紬製造業に従事する者。

5. 応募方法

次の書類を当センターあて提出すること。
（郵便も可）

- ①願書
- ②履歴書
- ③住民票
- ④医師の健康診断書
- ⑤最終学校の卒業（見込）証明書

6. 願書受付期間

平成19年2月9日（金）～
平成19年3月9日（金）まで

7. 選考方法

筆記試験及び面接試験

8. 試験の期日及び場所

*期日 平成19年3月14日 午後2時
*場所 鹿児島県大島紬技術指導センター

9. 入所決定者発表

*期日 平成19年3月16日 午前10時
*場所 鹿児島県大島紬技術指導センター掲示板に掲示
（電話による問い合わせ可）

10. 応募者心得

選考日には筆記用具を携行し、午後1時30分までに選考場所（当センター）に集合すること。

●連絡先

〒894-0068 奄美市名瀬浦上町48番地1
鹿児島県大島紬技術指導センター 総務課
TEL 0997-52-0068
FAX 0997-55-1101

第7回 やせいの 生き物絵画展

奄美野生生物保護センターと奄美自然体験活動推進協議会（永田武光村長）が主催する「第7回 やせいの生き物絵画展」の表彰式が平成18年12月2日（土）、保護センターでありました。



これは、児童生徒たちに自然にふれる機会をと おして奄美の自然や生き物に興味や関心を持ってもらおうと募集されたもので、今年のテーマは「奄美の飛ぶ生き物」で島内外の20校の小中学校

から222点が出品されました。厳選なる審査の結果、次の方々が入賞されました。おめでとうございます。



○いきもの大賞

（低学年の部）

「はばたくルリカケス」

前園 拓洋（赤徳小3年）

（高学年の部）

「奄美の森の中」

溜畑 蓮（今里中3年）

○あざやか賞

（低学年の部）

「ツマベニチョウ」

戸部 優湾（伊津部小1年）

「とりが空をとんでるよ」

大庭 翔輝（知根小1年）

（高学年の部）

「炎のようなアカシヨウビン」

屋 佳菜未（龍郷小5年）

「目に焼きついた瞬間」

加納 愛梨（龍郷小5年）

○ユニーク賞

（低学年の部）

「ルリカケスとカエルのジャンプ競争」

猿渡 絵里（久志小1年）

「オオトラツグミがとんでいる」

徳島 幸輝（大棚小3年）

（高学年の部）

「コウモリの大きい群れ」

宗前 清和（知名小6年）

「森にはばたくルリカケス」

盛山 葉月（大和小5年）

○審査員特別賞

「クロウサギ」

岩泉 千晴（大棚小3年）

「奄美の蝶」

坂本 晃樹（朝日小6年）

広報やまとに広告を掲載してみませんか？

本村では、民間事業所のPR並びに企業活動報告の場として、村が発行する「広報やまと」に有料掲載の要綱を策定しました。事業者の皆様、ご活用下さい。

* 問い合わせ先

役場企画財政課 広報係

TEL 0997-57-2111

規格	スペース	掲載回数	掲載料
モノクロ	縦6cm×横9cm	1回	4,000円
モノクロ	縦6cm×横18cm	1回	7,000円

べりいな橋 シリーズ No.1

大和村の各集落内には、いくつもの橋が架かっています。住民の生活路線として多に役立っています。

今号から橋シリーズを掲載いたします。

紹介しましょう。



国直橋

国直集落内に流れる国直川に平成4年3月に国直橋が架かりました。集落内に入って見ないとあまり分からないが村営住宅等が立ち並ぶ場所に幅6.3m、長さ11.9mの小さな橋ですが、農作業道路としても役立っています。

平成18年度 大和村 老人クラブ連合会交流会

12月6日(水)、大和村中央公民館で大和村老人クラブ連合会(津村俊光会長)の交流会が行われました。

高齢社会が急速に進展している今日、心身共に健やかで、心豊かな老後の生活を送れるよう、お互いの知識と技術を生かした社会活動への積極的な参加が求められています。

このような状況を踏まえて、村内の各老人クラブの充実発展を期

すると共に、会員相互の親睦を図ろうとするもので交流会が行われました。

交流会では、各老人クラブが趣向をこらした余興を出して元気でパワーあふれる交流会でした。

特別出演として大和村大金久出身の歌手「島あかりさんが島ごころとど根性」を歌って交流会に華を添えました。

老人クラブの皆さん
いっまでも元
気で頑張っ
てください。



こせきの窓

(12月31日現在)
人口 1,873人
男 895人
女 978人
世帯 895戸
(推計人口)

ご褒福をお祈りします

元 實富	(97)	湯湾釜
中井 章三	(75)	名 音
蘓畑タケ子	(101)	戸 円
元平牛太郎	(78)	大金久
森 正平	(84)	大和浜
村山 フデ	(79)	思 勝
森田ユキエ	(78)	大 棚

百典返しお礼

*次の方から、村社会福祉協議会へ香典返しとして、ご寄附をいただきました。

元 継男様(故)元 實富
中井ミクエ様(故)中井 章三
蘓畑 賢治様(故)蘓畑タケ子
森田幸一郎様(故)森田ユキエ
森 ミヨ様(故)森 正平

ご寄附お礼

※広報誌・ふるさとカレンダー
送付謝礼等として次の方々
からご寄附をいただきました。

里山勝巳様 一万円(神奈川県)
宮元一頼様 一万円(鹿児島市)
玉井 博様 一万円(大阪市)

ありがとうございました。

訂正のお知らせ

前回11月号掲載のおよろこびの欄で登喜健大君の母・恵子さんが文子になっていましたので訂正してお詫び申し上げます。



わたしの おすすめメニュー



大和村長寿子宝まちづくり推進会

◎とうがんと豚肉のごまだれ煮

●材料と分量の割合（4人前）

- *とうがん……………500g
- 人 参……………100g
- 豚バラ薄切り肉……………150g〜200g
- 塩……………少々
- 塩こしょう……………少々
- 市販のごまだれ……………150ml
- 葉ねぎ又は
グリーンピース……………各大きじ2
- 砂糖……………大きじ1



●作り方

- ①とうがんは、わたと種を取り、3cm角に切って厚めに皮をむく。
- ②豚バラ肉は、食べやすいように一口大に切り、塩こしょうをする。
- ③ねぎは、長さ1cmの斜め切りにし、グリーンピースは塩ゆでにする。
- ④鍋に湯を沸かし、塩少々と人参、とうがんを入れて軟らかく茹で、水切りにあげて水けをきる。
- ⑤④の鍋の湯を捨て、ごまだれと砂糖、豚肉を入れて中火に菜箸で肉をほぐしながら煮る。
- ⑥肉の色が変わったら、人参・とうがんを戻し入れてふたをし、ときどき上下を返しながら10分程煮る。

⑦器に色どりよく盛り、ねぎ又はグリーンピースを散らす。



大和村食生活改善推進員提供

元気です

満一歳になりました

平成17年11月1日から平成17年12月31日までの間に誕生されたお子さんです。

ちやうど満一歳を迎えました。親が子に寄せる期待と夢は大きいものです。

また、過疎の「大和村」もこの子どもたちの成長を祈っています。ご紹介しましょう。



奥田 寛太 父 光夫
母 リサ (大 棚)

すくすくお

育て

玉こがね

ほでてためになれ

島の宝